

平成24年度事業報告

平成24年度の香川自治会の活動は、昨年4月27日開催の総代会で承認されました事業計画に基づき、次のとおり実施しました。

また、自治会、町内会及び部会の各月の活動内容の詳細は、別紙1～10のとおりです。

1 自治会

定例役員会は、自治会会則に則り8月と1月を除き毎月開催し、各町内会・部会からの提案事項や課題について、香川自治会全体の事業として取り組んできました。主な内容は、次のとおりです。

(1) 防犯灯の新設・更新

町内各所の防犯灯については、新設の防犯灯(12灯)に加え、蛍光管防犯灯から明るく長寿命・省エネのLED防犯灯への取り替え工事(7灯)を市が行ってきましたが、さらに、自治会側でも費用を負担し、LED防犯灯への取り替え(20灯)を行ってきました。その内訳は、次のとおりです。

	香川自治会	茅ヶ崎市		計
	取替	新規	取替	
第一町内会	4	4	3	11
第二町内会	6	4	1	11
第三町内会	5	2	2	9
第四町内会	5	2	1	8
計	20	12	7	39

(2) 防災組織の充実

前年度に設置されました防災部会の活動指針となる、「香川自治会自主防災会規約」を7月に制定しました。

また、12月には、各町内会から参加して頂き、香川自治会単独での防災訓練を行いました。

(3) 自治会館の門扉改修及び住居表示案内板移設

会館入口の従来の門扉は鉄製で重く、高齢者の方には開閉が困難であり、

改善を要望が出されていまして、開閉が容易な軽いアルミ製門扉に取り替えました。

また、会館前庭の住居表示案内板の移設を市に要望していたところ、会館外に移設されたため、前庭は広くなり会館の利便性が高まりました。

(4) 第一青少年広場の閉鎖に伴う倉庫等の移設

昨年11月末で青少年広場は閉鎖され、用地は市から地主に返却されました。

自治会では、この広場に防災倉庫（第三町内会・第四町内会用として各2庫）、ふれあい部会倉庫及び掲示板（第三町内会）が設置されていまして、返却に先立ち10月にはそれぞれを移設しました。これにより、防災倉庫はそれぞれの町内会の中に、部会倉庫は自治会館敷地内に、掲示板は第三町内会内に設置されました。

(5) 香川まちづくりへの取り組み

安全安心のまちづくりのため、市に対して、各種の要望を行ってありますが、本年度はア～オの工事が完了しました。

ア 駅南側踏切から駐輪場までの区間に歩道の設置

イ 駅から北側踏切までの区間に歩道の設置

ウ 香川小学校通りの理容店「ホープ」付近の下水道の整備

これにより、香川小学校方面の道路の拡幅が可能となりました。

エ 静岡中央銀行前から永沢興業前の道路の舗装

今回の舗装では、従来危険でありました白線と側溝との僅かな段差も解消されました。

オ 勘重郎掘の整備

玄珊寺横からみずきまで、未整備であった勘重郎掘りを暗渠化し、散策路として利用することになりました。25年度は蓋かけ工事（暗渠化工事）は行われますが、散策路工事については民地との幅の差や、他の理由で道路の高さまでの工事はできません。

(6) 「ふれあい基金」の活用について

「香川ふれあいまつり」の実施に伴い多くの方々から頂いたお祝い金の活用について定例役員会で検討した結果、「ボランティア香川」、「香川社会福祉協議会（おたのしみ会）」、「香川社会福祉協議会（香川ふれあいサロン）」の2団体3事業に寄付金を贈ることに決定し、12月に昨年同額の1団体（1事業）あたり30,000円を贈呈しました。

また、高齢者の方も多く利用している自治会館について、門扉の改善要

望がありましたので、取り扱いが容易な門扉に替えました。

(7) 「賀詞交歓会」の開催について

本年1月11日(土)午前10時から賀詞交歓会を昨年同様、自治会館において立食方式で開催しました。出席者は87名で、市長を始め学校、PTA、民生委員・児童委員などの招待者と自治会・町内会役員との懇談の場となり、相互理解が深まる有意義な交歓会となりました。

2 町内会

各町内会では町内役員会を開催し、定例役員会での内容を周知し、理解を深めました。

町内防犯パトロールや、美化キャンペーン、竹とんぼ作りなどの町内会活動や各部会及び香川地区体育振興会の行事を支援してきました。また、香川地区体育大会や湘北地区防災訓練、市民集会、推進協主催の道路清掃活動などにも積極的に参加し、近隣地域の方々との連携も強めました。

3 部会

(1) 総務部会

4月に2回の定期総代会を、6月に1回の臨時総代会を開催し、それぞれの事務を行いました。8月と1月を除く毎月の定例役員会の開催に関する事務を行いました。また、香川ふれあいまつりや浜降祭の自治会参加者に対する支援を行いました。

第一青少年広場の閉鎖に伴う倉庫等の移設では、各町内会や関係部会と連絡・調整を行い、限られた期間に終了することができました。

1月には部会・町内会の協力を得て賀詞交歓会を開催しました。

(2) 会計部会

年度初めに町内会と部会の会計担当者による会議を開催し、前年度の会計監査の指摘事項を点検するとともに、“会計ガイド”に沿った勉強会を行い、意見交換を行いました。

収入の部では、主な収入源である自治会費について、正会員・特別会員の新規加入が少なく予算を下回りましたが、全体的にはほぼ計画通りに推移しました。

支出の部では、町内会の防災テントの購入、掲示板の新設、4町内会合同での餅つき・芋煮会の開催、防災訓練支援等の支出が増加しました。

また、特別会計「ふれあい基金」から、団体の補助以外に高齢者の方で

も開閉し易い自治会館門扉の取り替えを行いました。

今年度の決算は、収入においては組長・地区会計の方々にご協力を頂き集金事務が滞りなく行われ、支出においては予算外の支出もありましたが、明るく安全で住みよいまちづくりのために柔軟に対応してきました。

(3) ふれあい部会

今年度も3つのイベントを実施しました。

8月4日・5日の昼間に香川小学校校庭で実施しました「香川ふれあいまつり」には、2日間で約2,300人の参加者がありました。

9月には、敬老のお祝いとして75歳以上の473名の方に、「クラウン」又は「香川商興会」の商品券500円分を贈呈しました。

11月10日・11日に実施しました「香川自治会館まつり」には、2日間で約1,200名の方が来館されました。また、今年度は“まつり”の一環として餅つき・芋煮会を諏訪神社の境内を借りて行い、“まつり”を一層盛り上げました。

(4) 広報部会

今年度も年6回奇数月に「広報かがわ」を発行するとともに、インターネットのホームページでも自治会の行事・日程や新着情報やトピックスなど香川自治会の活動を紹介してきました。

「広報かがわ」の9月号では念願のカラー版も発行することができました。

さらに、「防災だより」も連載して、会員の皆様の一助になるよう内容の充実を図ってきました。

なお、今年度から自治会ホームページを多くの方に見て頂くため、「広報かがわ」の上部にアドレス・【「茅ヶ崎かがわ自治会」「検索」】を記載し、その存在の周知に努めました。

(5) 美化部会

原則として毎月第2土曜日を活動日と決めて、「勘重郎堀散策路」の清掃整備と「香川自治会館玄関前花壇」の整備を中心に行ってきました。

「勘重郎堀散策路」の清掃整備作業には、部会員8名のほか、毎月交代で各町内会の有志の方々のご協力も頂き、年間延べ152名（月平均23人）の参加者で行ってきました。

「香川自治会館玄関前花壇」の整備には、春と秋には「香川子ども会」にも参加して頂き、季節の草花を植えてきました。

これらの活動で発生する毎月の廃棄物量は、月平均37袋にも達しています。

お陰様で散策路としても歩き易くなり、多くの方々にご利用頂けるようになりました。

(6) 環境部会

毎回、各町内会の集積場所の見廻りのほか、次の事業を実施しました。

ア 環境指導員委嘱式（4月）

イ 美化部会と合同で勘重郎堀跡地の清掃草刈（毎月第2土曜日）

ウ 茅ヶ崎海岸清掃（5月・7月の2回）

エ 湘北地区会議（5月・11月の2回）

オ 茅ヶ崎文化会館にて環境フェア参加（6月）

カ 各町内会のごみ集積場所の新設、分散、廃止、移動等の相談・助言

このほかに、他の部会で実施する地引網大会、香川ふれあいまつり、体育大会、防災訓練等の行事の支援を行いました。

(7) 体育部会

5月に「地引網大会」を部会員以外の自治会役員2名、香川地区体育振興会役員9名の応援により実施し、参加者は340名でした。前々日の雨の影響で2網とも不漁で生シラスは食べて頂けましたが、釜揚げシラスまでは出来ませんでした。サービスの豚汁300食は40分で完了し、子ども達の宝探しや 大人の輪投げは好評でした。

8月の「香川ふれあいまつり」には、2日間で“焼きそば”600食が順調に売れていきました。“かき氷”は、1日目の途中から小雨模様になりあまり売れませんでした。2日目は好天に恵まれ飛ぶように売れ、“かき氷”用の氷も追加注文しました。

11月の「自治会館まつり」には、昨年同様“焼きそば”“綿菓子”の販売をしましたが、子ども達の来館者が少なく“綿菓子”の売れ行きが悪く、“焼きそば”も近隣の皆様の御協力を得て完売にこぎつけました。

香川地区体育振興会主催の各スポーツ大会では香川代表選手を支援し、松風台、甘沼、みずきなど各地域の人々と親睦を図り交流を深めることができました。

(8) 防犯部会

防犯部会を毎月（8月を除く）開催し、報告、連絡、協議を行った他、次の活動を行いました。

ア 7月から新たな試みとして、さくらハウス内にパトロール地区の地図を掲示し、パトロールしたコースを1週間毎に色鉛筆で記入し「パトロールコースの見える化」を実現し、地域全体のパトロールを行いました。

- イ 防犯ボランティア活動をより高めるために「隊長会議」を実施して、茅ヶ崎警察署及び市役所担当者による講話と今後の防犯活動について討議を行いました（6月・2月の2回）
- ウ 合同パトロールの実施（茅ヶ崎警察署・青パト隊・自治会有志、毎月15日）
- エ 市に対して防犯ボランティア隊活動報告書の提出（毎月）
- オ さくらハウス内の備品及び消耗品の補充
- カ 「香川ふれあいまつり」の支援

(9) 会館管理部会

平成23年度で自治会館のリフォームが終了し、本年度は特に問題もなくスムーズな運営ができました。主な活動は次のとおりです。

前年度に引き続き利用者懇談会を開催しました。会館利用のほとんどのグループから多数の参加があり、参加者からは有意義な要望・意見が出されました。

春季には敷地の除草を行いました。また、会館内への砂泥の持ち込みと雑草防止策として、コンクリートプレートを布設しました。

物置状態となっていた別館1階のスペースを整理・整頓し、有効スペースとして活用できるようにしました。

自治会館付近での停電時に、会館内に保安灯は設置されているもののメンテナンス不良のため役割が果たされなかった。利用者からの指摘もあり、最新型の保安灯を各室と要所に設置し、その近傍に懐中電灯も設置しました。

会館ホールの照明は常時点灯し、玄関外の照明は夜間点灯しており、いずれも長時間の点灯となっているので、節電のためにLED灯に交換しました。

(10) 防災部会

部会発足2年目を迎え、防災倉庫の点検、災害時に必要な資機材の検討を行い購入しました。「香川ふれあいまつり」への協力、湘北地区の防災訓練への参加等前年から引き続いた活動を行いながら、24年度の最大目標としていた香川自治会単独での『防災訓練』を実施しました。

香川自治会単独の防災訓練を実施するにあたり、他の自治体の具体例を学びながら防災訓練案作りに時間を懸けてきました。その過程で部会員8名では足りないということで、部会員の増員や防災リーダーなどに協力を依頼し、防災訓練だけの協力者を含めると総勢17名となりました。訓練当

日は底冷えする天気でしたが、初回にもかかわらず概ね好評に終わり、次年度につながる訓練ができました。

また、大震災が発生し水道が止まった時の飲料水や生活水の確保が必要との意見から、各戸の井戸の活用の現状を知るための調査と協力を依頼し、消火栓、消火器の配置図の調査、地図化にも取り組みました。